



2020年1月30日

各 位

会 社 名 フォスター電機株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉澤博三
(コード6794、東証1部)
問 合 せ 先 I R・法務部長 山本有三
(TEL: 042-546-2305)

**特別損失の計上及び特別利益の計上（見込み）並びに
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、下記のとおり特別損失及び特別利益を計上することとなりましたのでお知らせします。また、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年4月26日の「2019年3月期決算短信」にて公表しました通期連結業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 2020年3月期第3四半期における特別損失の計上について

主要顧客向けヘッドセット同梱ビジネスからの脱却を図る中、今期は収益低下を余儀なくされました。こうした事業環境を踏まえ当社グループは、収益基盤の再構築を進めると同時に、固定資産の回収可能性を検討した結果、減損損失（特別損失）として約1,500百万円を計上することとしました。

2. 2020年3月期第4四半期における特別利益の計上（見込み）について

1月23日、昭和飛行機工業株式会社の普通株式に対して、ビーシーピーイー プラネット ケイマン エルピー（Bain Capital Private Equity, LP 及びそのグループが保有・運営）が公開買付けを開始する旨の公表がありました。

当社は、対象会社の株式を555,000株所有していますが、昭和飛行機工業株式会社の取締役会が賛同の意を表明していること等から、本公開買付けへ応募する予定です。

本公開買付けが開始され、当社が所有株式全てを応募し、かつ本公開買付けが成立した場合、2020年3月期において約880百万円の投資有価証券売却益を特別利益として計上する見込みです。

なお、今後新たに開示の必要性が生じた場合には、適宜公表いたします。

3. 通期業績予想の修正について

2020年3月期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	120,000	3,500	3,500	2,800	123.85
今回修正予想（B）	110,000	2,800	3,300	2,200	97.30
増減額（B）－（A）	△10,000	△700	△200	△600	
増減率（％）	△8.3	△20.0	△5.7	△21.4	
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	140,303	3,937	4,318	△2,026	△83.21

4. 修正の理由

売上高については、主要顧客向けヘッドセットの販売数量の減少に加え、新車販売の世界的な減速に伴う車載用スピーカの販売数量の減少により、期初計画を下回る見込みです。

営業利益及び経常利益については、売上高の減少の影響により期初計画を下回る見込みです。なお、昭和飛行機工業株式会社において3月17日の同社臨時株主総会にて剰余金の配当（特別配当631円）が承認可決されることを前提に、営業外収益として約3億5千万円計上することを見込んでいます。

親会社株主に帰属する当期純利益は、売上高の減少に加え、上記の特別損失及び特別利益の計上を含め修正しました。

[注] 業績予想に関する留意事項

上記の業績予想については、現時点において入手可能な情報等に基づいて算定したものです。実際の業績結果は、世界的に拡大している「新型コロナウイルス」による影響等によって上記予想・見込みとは異なる場合があります。

以 上